

1学期 始業式 式辞

平成27年4月8日(水)

4月になりずいぶん春らしくなりました。寒暖の激しい日田の地では、咲き誇る花に季節の移り変わりを感じます。

さて、皆さんは春休みを終えて新学期を迎えることとなりました。昨年度末に、『節目』の話をしましたが、本日が、また新たな気持ちをもつ節目の日となります。新年度を迎え、皆さんは社会で活躍するために、今年度は特に人間的な成長を期待したいと思います。そこで、年度当初にあたり、是非とも育てたい「人間的な成長」について二点お話ししたいと思います。

一つ目は、「しっかりと考える力を身につけて欲しい」ということです。私たちは、生きていく上で様々な困難や、課題にぶつかります。そこで、解決のための努力を怠ったり、自分のことのみや考え全体を見渡さないで判断したりすると、上手くいかないだけでなく解決の糸口すら見えないことがあります。そんなとき、きちんとした知識、情報、考える力があれば、円満に解決することができます。多くの教養と工夫は、これまで多くの問題を解決し人間の生活を豊かにしてきたはずですが、そのような考える力を育てるところが、学校での学び（授業）です。そこから目を背けている間は、人間的な成長は期待できません。学ぶことはきついことですが、授業に臨む姿勢から再点検をし、授業を通して自分自身を磨くことを是非とも考えて下さい。

二つ目は、「思いやりの心を大切にしたい」ということです。情報化が進み便利な世の中となる反面、それに起因した悲しい事件が起こっています。少年への殺人事件、お年寄りをおとしめる詐欺事件・・・、犯人は断じて許せませんが、便利な世の中のなかで希薄となりつつある人間関係や、日本人の誇りでもある正義感や倫理観の喪失が悲しく感じます。他者理解や弱者への思いやりが、信頼できる人間として、自分自身の魅力を高めていくことになることをしっかり理解して欲しいと思います。学校生活のなかでも、保護者や先生方への挨拶等の接し方、友達への配慮、全体を考えた大人としての行動等、できることが沢山あります。

ぜひとも、「考える力」、「思いやりの心」の2つをキーワードにしてお互いが認め合える学舎になるよう期待します。今年度、皆さんがさらに成長され素敵な人となることを祈念して、1学期始業式の式辞とします。

